



# 6月園だより

2020年6月1日

川西共同保育園

栄町分園

コロナウィルス感染症の緊急事態宣言が解除になりましたが、まだまだ予断はできませんが、保育園は自粛依頼をしながら、段階的に再開となります。いよいよ保育も少しずつ始まりますが、保育園でも、手洗い、うがいはもちろん、保育環境の中でも、工夫をしながら感染症対策に十分に配慮し保育をしていきたいと思えます。新しい生活になる中で、保護者の方々にもご協力頂きながらの保育になりますのでよろしくお願い致します。



## 6月生まれのお友だちおたんじょうび★おめでとう

1歳	4名
2歳	2名
3歳	1名
4歳	1名
6歳	2名



もっともっとおおきな～れ！！



### < 行事予定 > 本園・分園

日にち	行事名	参加者
19日	誕生会&体側(クラス別です)	園児・職員
22日	避難訓練	園児・職員

### <お知らせ>

★6月からの送迎、保育については、別紙のおたよりを読んで確認しておいてください。



### 病児・病後児保育施設 おひさまルーム

あじさいがきれいに咲く季節となりました。この時期は急に暑くなる日があったり、肌寒い日があったり、と体調を崩しがちです。バランスの良い食事や睡眠をしっかりととり、元気に過ごしていきましょう。おひさまルームは休所中ですが、子どもの健康など相談がありましたらお電話くださいね！

おひさまルームの再開はまだなので、今回は「梅雨の時期の注意点」を載せてみたいと思います。

- 食中毒:6月から9月にかけて多く発生します。生の野菜はよく洗う・肉や魚はしっかりと火を通す・新鮮なうちに調理するなど気をつけましょう。
- 事故:雨の日は傘をさすことで視界が悪くなり、事故の危険性が高まります。また、雨で滑りやすく、転びやすくなります。
- かぜ:蒸し暑さから汗をかくことが増え、朝夕は気温が下がります。着替える・上着を羽織るなど体温調節を行うようにしましょう。

緊急事態宣言は解除になりましたが……………

緊急事態宣言が発令されたとき、にぎやかだった保育園内が閑散とし、感染リスクが低くなったことへの安堵感があったものの、これからどうなるのだろうという不安が襲いました。そんな日から2か月近くたち、6月からの段階的な保育開始に向けて、感染予防策、いわゆる「新しい生活様式」を考えた保育ができるのかどうかなど職員間で話し合っています。話し合いも、密にならないように、アナログな川共保が、やむなく分園と本園でリモート会議をしたり、分散会議などを行っています。

今まで通りにはできない保育活動や運営。様々な保育行事をどうしよう、あれもできない、これもできないと考えると落ち込むばかりです。今までは、行事をやって当たり前としてきたのですが、できなくなってみると、本当に必要な行事だったのか？園全体でなくても、クラス単位でできる行事もあり、行事の在り方を考える機会になりました。会議運営も、不必要な会議もあることに気づき、大幅に削減、運営方法を変更することにしました。

当たり前だと思ってしてきたことや、園のこだわりで増え続けてきた行事や会議をみなおす機会になったのは、このような機会でもなければできなかったかもしれません。新型コロナウイルスは、私たちの生活や社会活動に多大な負担を強いることになっていますが、ポジティブにとらえれば、日々忙しい保育園では、考える機会と時間が与えられたのはよかったのかもしれません。

そうそう、子どもたちや保護者の皆さんに何か発信をしたいという思いではじめた「インスタグラム」ですが、SNSに弱い年齢層の職員もスマホと格闘しアカウントを登録したり、自分自身も出演したりなど、新しい自分に出会えました。そして何よりもインスタグラムを始めてよかったと思ったのは、職員間のコミュニケーションがより図れたことです。どのクラスも打ち合わせをしている場面はとても楽しそうでしたし、インスタグラムを見ると、それぞれの個性がわかり、意外な一面も垣間見ることができました。

新型コロナウイルス感染症は、終息したわけではなく、今は、収束(収まった)結果にすぎません。「新たな生活様式」は終息まで必要です。保育園は、濃厚接触の場ですが、可能な限り、子どもたちがなかまと子どもらしく育つことを保障したいと思います。そのためには、保護者の皆さんと共に感染リスクを下げる対策をしていくことが必要です。みなさんのご協力をよろしくお願いします。

園長 南 博美